第64回科学技術部会	資料1－2
平成23年7月25日	

厚生労働科学研究費補助金研究事業の概要

（平成２２年度報告書）

平成２３年〇月

厚生労働省

厚生労働科学研究費補助金研究事業の概要（平成２２年度報告書）

厚生労働科学研究費補助金制度の概要

１．厚生労働科学研究費補助金制度の概要　・・・・・・・・・・・・・・・１
２．申請課題の評価　・・・・・・・・・・・・・・・・・・９
３．その他の取組事項　・・・・・・・・・・・・・・・・１２
４．申請と採択の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・１３
５．厚生労働科学研究の推進事業　・・・・・・・・・・・・・・・１３
６．公表に関する取組　・・・・・・・・・・・・・・・・１４
（参考資料）各研究事業の概要　・・・・・・・・・・・・・・・１５

厚生労働科学研究費補助金制度の概要

１．厚生労働科学研究費補助金制度の概要

１）研究費の目的

厚生労働科学研究費補助金は、「厚生労働科学研究の振興を促し、もって、国民の保健医療、福祉、生活衛生、労働安全衛生等に関し、行政施策の科学的な推進を確保し、技術水準の向上を図ること」を目的とし、独創的又は先駆的な研究や社会的要請の強い諸問題に関する研究について競争的な研究環境の形成を行いつつ、厚生労働科学研究の振興を一層推進するものである。

厚生労働科学研究は、研究及びエビデンスの結果を施策に反映させ、また施策の成果をエビデンスとして把握し、国民の健康・安全確保を推進することを目指して実施されている。（図１参照）

図１．厚生労働科学研究と施策の関連性

２）厚生労働科学研究費の経緯

厚生科学研究費補助金制度は昭和 26 年度に創設された。昭和 26 年度に厚生行政科学研究費、昭和 36 年度に医療研究費、昭和 59 年度に対がん 10 ヵ年総合戦略経費、昭和 62 年度エイズ調査研究費、平成 10 年度に厚生科学研究費補助金取扱規程、取扱細則決定などの制度の整備を経て、平成 14 年度から厚生労働科学研究費補助金に改称した。

３）厚生労働科学研究の４分野

厚生労働科学研究費補助金の研究事業は、行政政策研究分野、厚生科学基盤研究分野、疾病・障害対策研究分野、健康安全確保総合研究分野の 4 分野に大別される。各分野の予算額の割合は、平成 22 年度予算においては、図２－１に示すように、行政政策研究分野が約 2%、厚生科学基盤分野が約 27%、疾病・障害対策研究分野が 62%、健康安全確保総合分野が約 9%を占めていた。

なお、平成１９年度以降の予算額の割合の推移は、図２－２に示すとおりである。

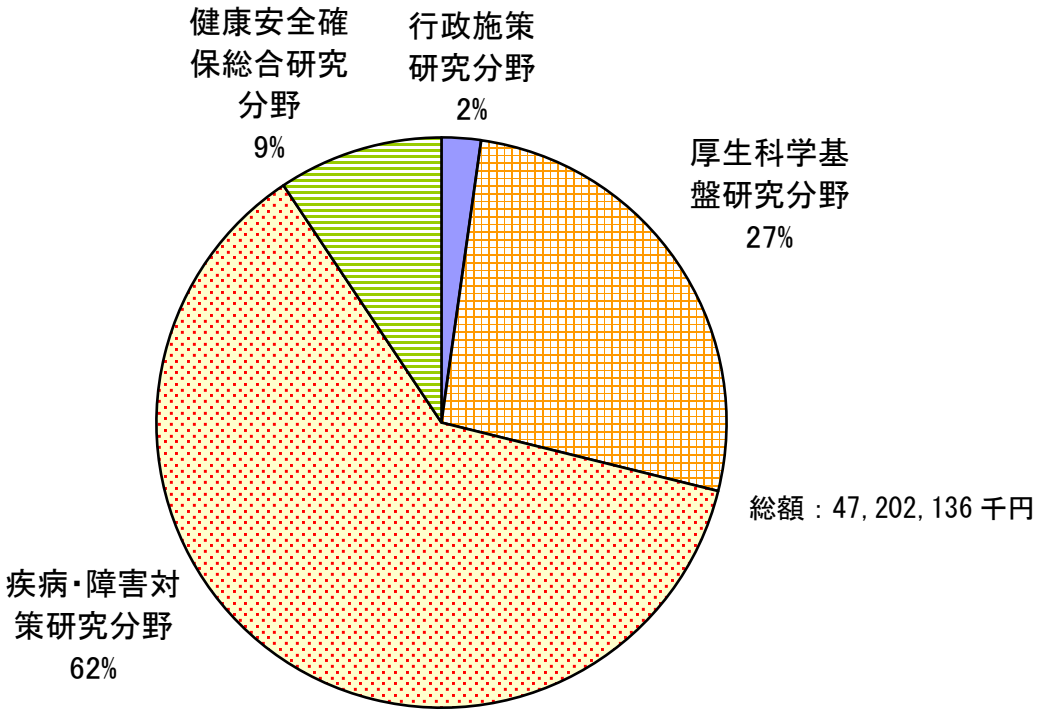
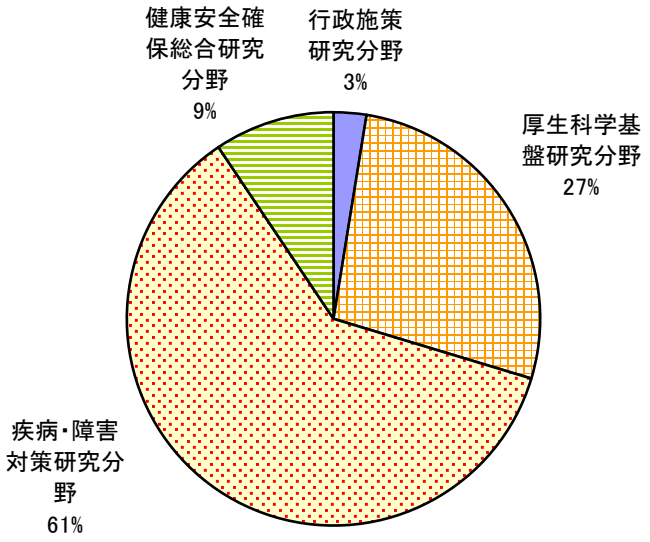
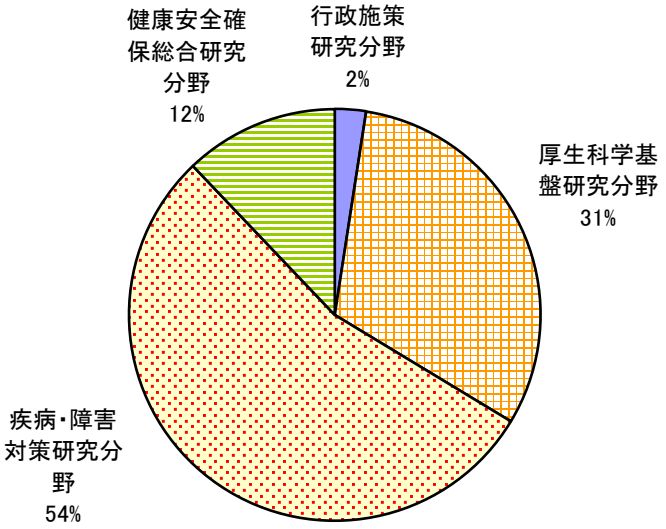


図2－1. 分野別予算額の割合（平成22年度予算）

平成２１年度
総額：
48, 352, 717 千円



平成２０年度
総額：
42, 765, 401 千円



平成１９年度
総額：
42, 788, 935 千円

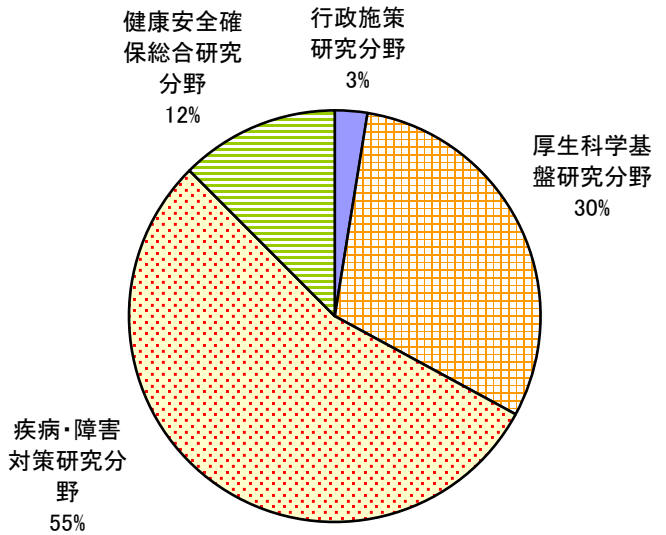


図２－２．分野別予算額の割合の推移

４）研究の課題設定と公募

厚生労働科学研究費補助金制度では、平成 22 年度には 13 の研究事業において、それぞれの研究事業ごとに、国民の健康、福祉、労働面の課題を解決する目的志向型の研究課題設定を行い、その上で、国内の試験研究機関等（国公私立大学、国公立・民間研究機関等）に属する研究者、又は法人を対象として、原則として公募により研究課題を採択した。

５）予算額及び採択件数の推移等

厚生労働科学研究費補助金予算額（推進事業費を含む）は、厚生労働省の科学技術関係予算のほぼ 3 分の 1 を占め、平成 22 年度予算は 472 億円、平成 14 年以降毎年 1,400 課題程度の研究を実施しており、平成 22 年度は 1,533 課題の研究を実施した。

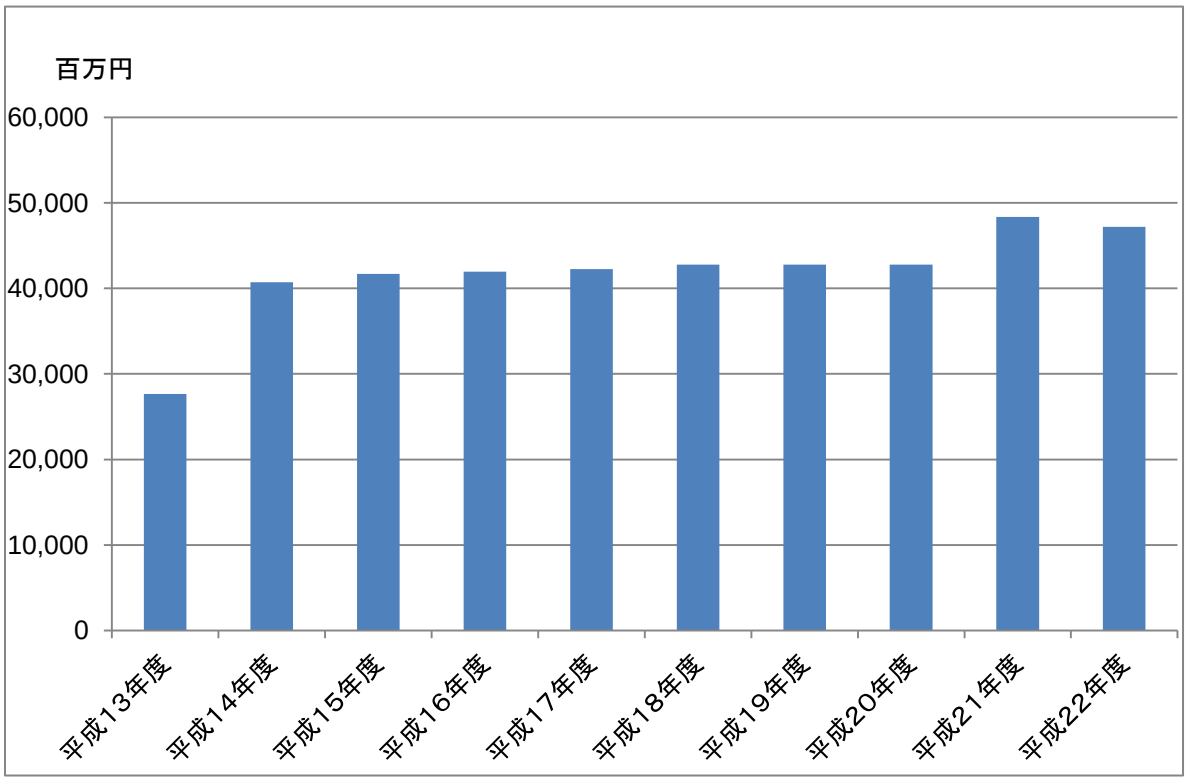


図３－１　予算額の推移

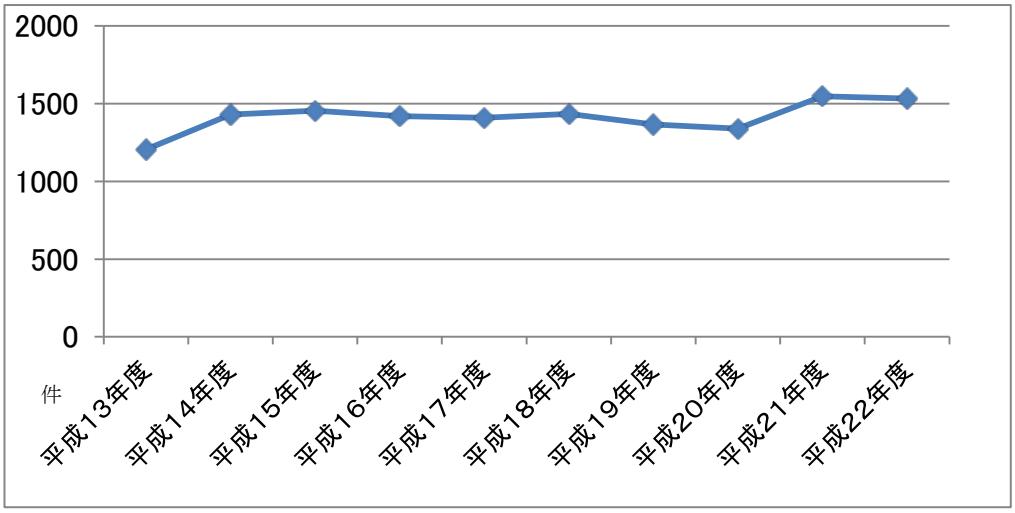


図３－２　採択件数の推移

６）各研究事業の予算額に占める構成割合

厚生労働科学研究の予算額 472 億円（推進事業費を含む）における各研究事業の占める割合は図４のとおりである。

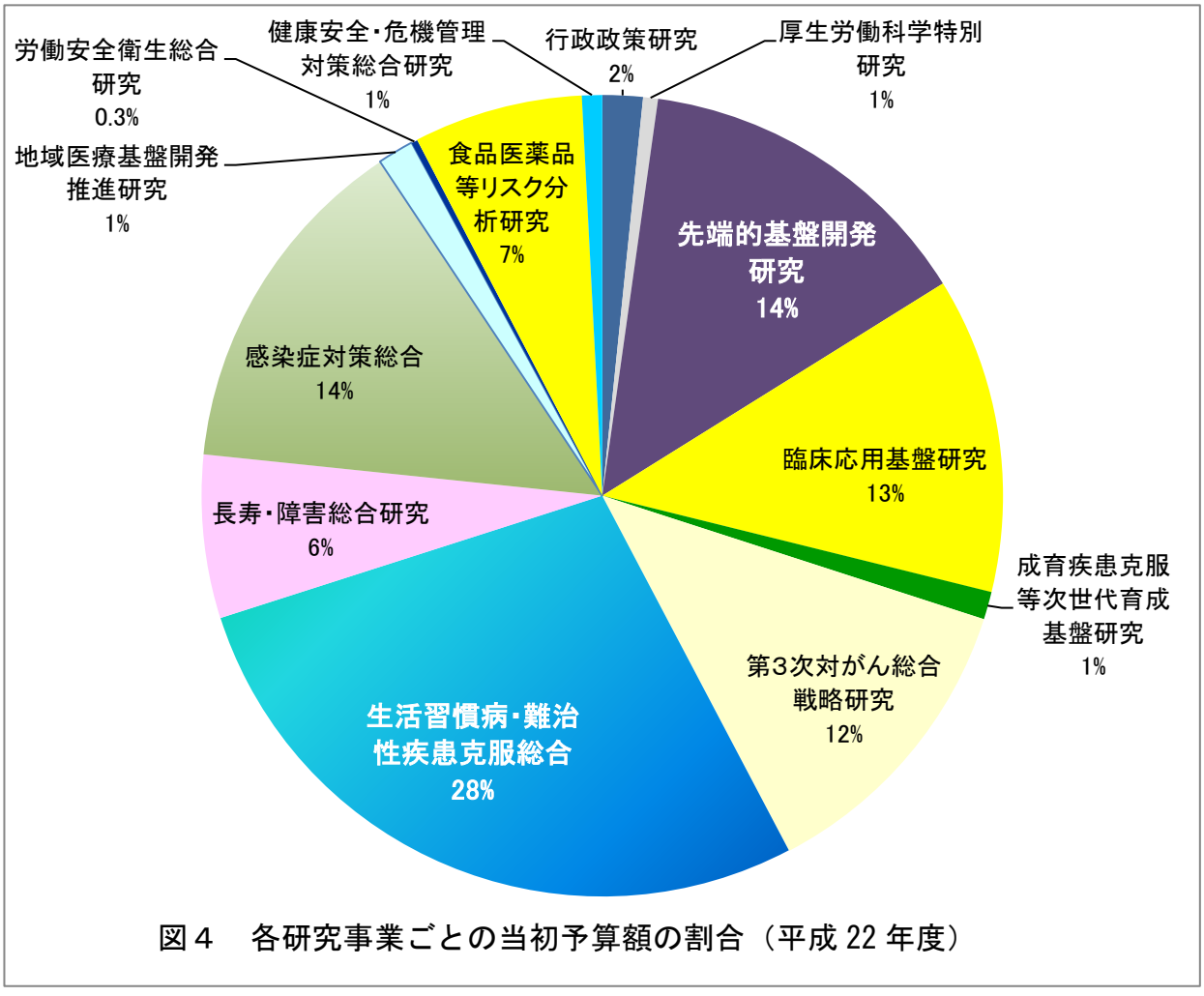


図４　各研究事業ごとの当初予算額の割合（平成 22 年度）

７）研究費金額階層毎の研究費予算全体に占める割合、採択数等

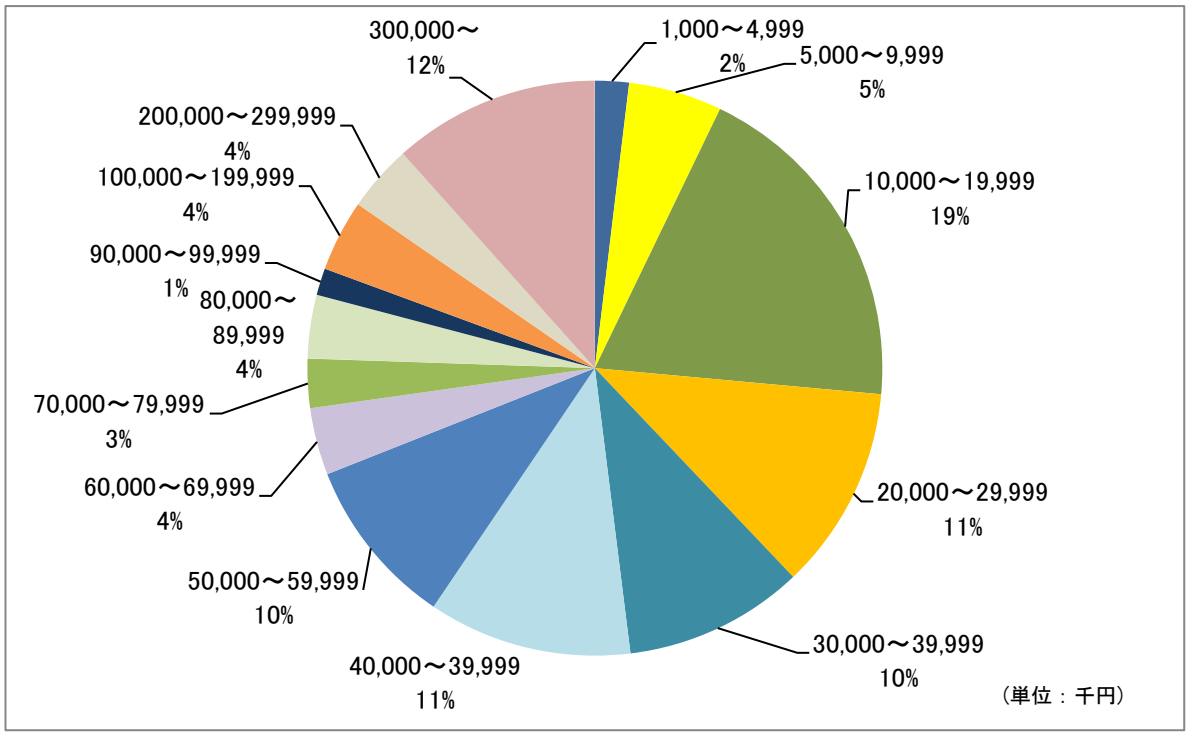


図５　各金額階層の研究費全体に占める割合（金額ベース）

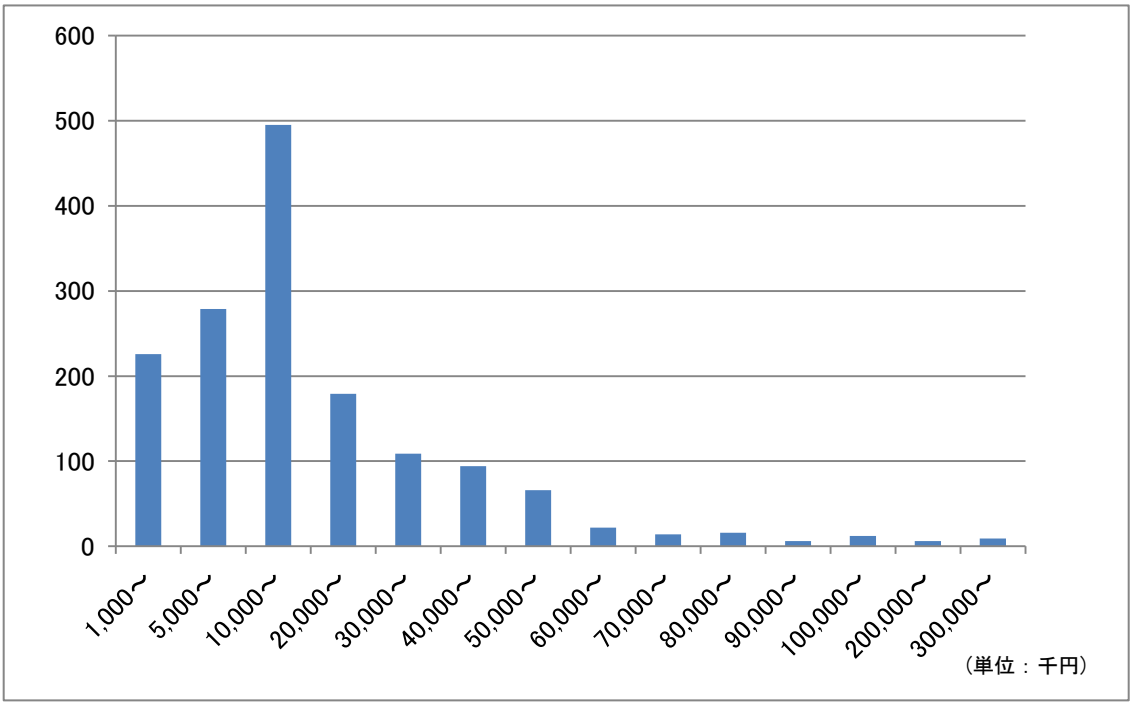


図６　研究費額階層毎の平成 22 年度採択課題数

注：図５，図６ともに直接研究費を集計

予算に占める割合は、10,000 千円から 30,000 千円台が 4 割以上を占め（図５）、課題の採択数では、5,000 千円以上 20,000 千円台までの課題の採択数が２／３を占める（図６）。

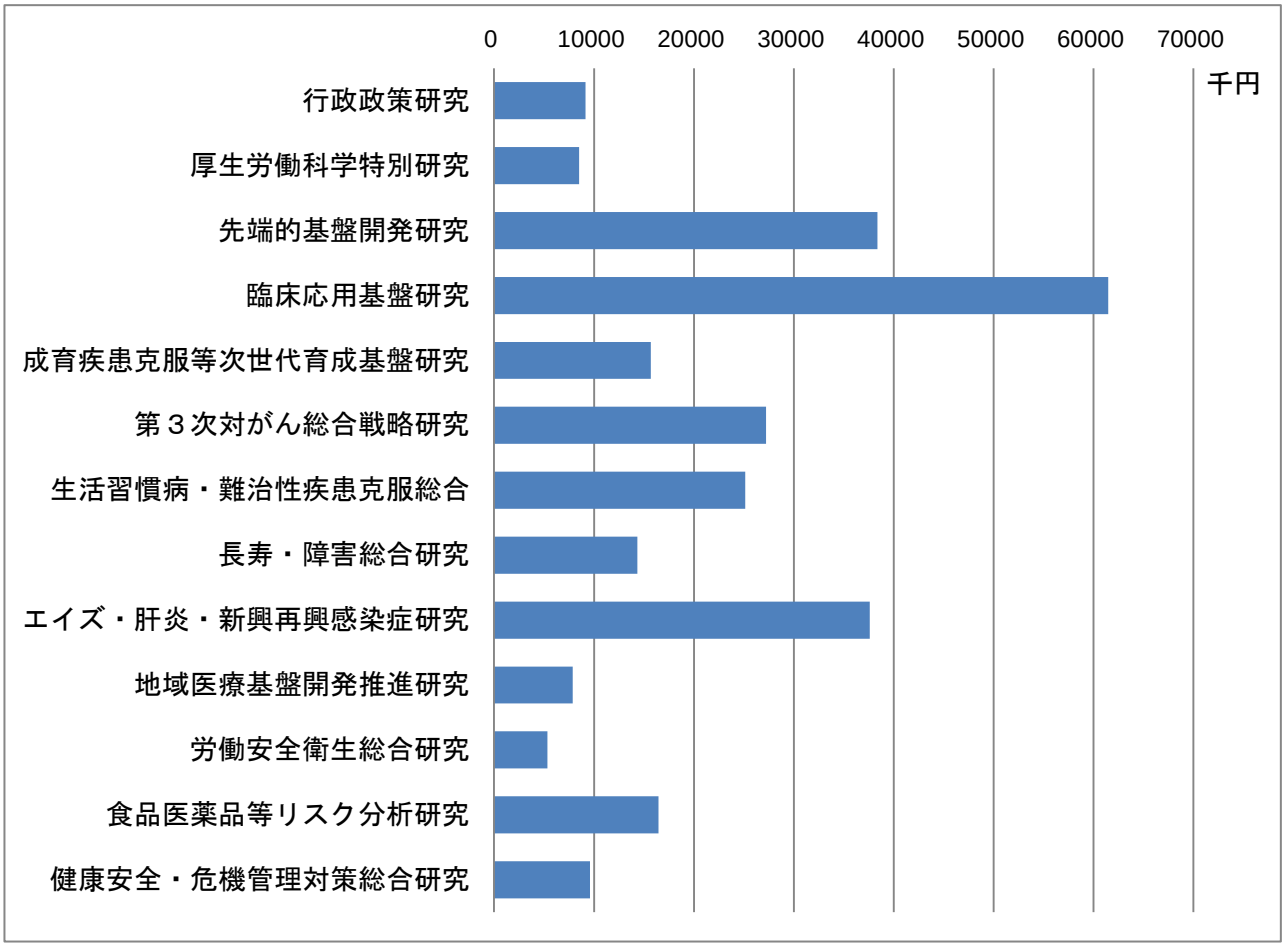


図７　研究事業ごとの１課題当たり平均研究費額（直接研究費）（千円）

平成 22 年度の１課題毎の平均額は、研究事業毎に異なっており、図７に示される配分となっている。実験的な内容を含む研究事業では、それ以外の研究事業と比較して研究費額が大きくなる傾向がある。

平成 22 年度の厚生労働科学研究費の研究課題１課題当たりの研究費額は平均 28,756 千円（間接経費を含む）である。（８頁参照）

平成22年度厚生労働科学研究費補助金申請・採択結果一覧表（部会調べ）

（単位：円）

区分	申請						採択						
	新規分		継続分				新規分		継続分				
	件数	金額（単位：円）	件数	金額（単位：円）	件数	金額（単位：円）	件数	金額（単位：円）	件数	金額（単位：円）	件数	金額（単位：円）	1課題あたりの平均額
政策科学総合研究	80	454,427,000	24	155,774,000	104	610,201,000	38	206,493,000	22	112,834,000	60	319,327,000	5,322,117
地球規模保健課題推進研究	9	125,001,000	12	339,817,000	21	464,818,000	9	125,001,000	12	314,171,000	21	439,172,000	20,912,952
厚生労働科学特別研究	25	248,867,000	0	0	25	248,867,000	25	248,867,000	0	0	25	248,867,000	9,954,680
再生医療実用化研究（再生医療実用化研究）	48	1,424,687,000	16	821,977,000	64	2,246,664,000	4	71,500,000	16	783,501,000	20	855,001,000	42,750,050
ヒトゲノムテーラーメード研究（創薬基盤推進研	0	0	8	501,039,000	8	501,039,000	0	0	8	493,422,000	8	493,422,000	61,677,750
創薬総合推進研究経費（創薬基盤推進研究）	109	2,073,423,000	17	333,715,000	126	2,407,138,000	17	469,760,000	17	332,557,000	34	802,317,000	23,597,559
政策創薬総合研究（創薬基盤推進研究）	40	1,588,565,000	13	413,120,000	53	2,001,685,000	18	1,058,565,000	13	319,357,000	31	1,377,922,000	44,449,097
創薬バイオマーカー探索研究（創薬基盤推進研	0	0	13	1,107,300,000	13	1,107,300,000	0	0	13	1,066,754,000	13	1,066,754,000	82,058,000
低侵襲・非侵襲（ナノテクノロジー）研究（医療機器開発推進研究）	91	3,964,084,000	29	1,581,273,000	120	5,545,357,000	5	201,500,000	29	1,509,940,000	34	1,711,440,000	50,336,471
医工連携研究推進基盤研究（医療機器開発推進研究）	0	0	3	234,441,000	3	234,441,000	0	0	3	219,659,000	3	219,659,000	73,219,667
治験推進研究（医療技術実用化総合研究）	1	1,110,800,000	0	0	1	1,110,800,000	1	1,110,800,000	0	0	1	1,110,800,000	1,110,800,000
臨床研究基盤整備推進研究（医療技術実用化総合研究）	6	684,600,000	9	759,703,000	15	1,444,303,000	5	546,130,000	9	713,791,000	14	1,259,921,000	89,994,357
臨床研究推進研究（医療技術実用化総合研究	90	4,260,355,000	40	2,500,064,000	130	6,760,419,000	12	581,081,000	40	2,358,505,000	52	2,939,586,000	56,530,500
臨床研究支援複合体研究（医療技術実用化総合研究）	0	0	1	55,250,000	1	55,250,000	0	0	1	55,250,000	1	55,250,000	55,250,000
臨床疫学基盤整備研究（医療技術実用化総合研究）	0	0	2	130,000,000	2	130,000,000	0	0	2	126,425,000	2	126,425,000	63,212,500
成育疾患克服等次世代育成基盤研究	54	1,591,357,000	15	508,200,000	69	2,099,557,000	13	243,346,000	15	281,992,000	28	525,338,000	18,762,071
第3次対がん総合戦略研究	182	7,073,129,000	20	1,410,340,000	202	8,483,469,000	43	1,862,231,000	17	916,316,000	60	2,778,547,000	46,309,117
がん臨床研究	124	3,465,223,000	46	1,070,380,000	170	4,535,603,000	43	1,026,826,000	46	1,070,380,000	89	2,097,206,000	23,564,112
循環器疾患等生活習慣病対策総合研究	103	2,936,237,000	50	1,038,780,000	153	3,975,017,000	29	970,856,000	50	567,112,000	79	1,537,968,000	19,467,949
腎疾患対策研究	9	74,500,000	3	68,900,000	12	143,400,000	2	9,736,000	3	31,999,000	5	41,735,000	8,347,000
免疫アレルギー疾患等予防・治療研究	54	1,589,485,000	38	1,125,999,000	92	2,715,484,000	12	417,000,000	38	801,067,000	50	1,218,067,000	24,361,340
難治性疾患克服研究	388	120,505,918,000	63	6,206,160,000	451	126,712,078,000	219	4,402,182,000	56	5,280,864,000	275	9,683,046,000	35,211,076
長寿科学総合研究	63	1,348,456,000	19	603,300,000	82	1,951,756,000	9	213,840,000	19	359,995,000	28	573,835,000	20,494,107
認知症対策総合研究	34	821,409,000	12	482,390,000	46	1,303,799,000	9	144,054,000	12	276,002,000	21	420,056,000	20,002,667
障害者対策総合研究	194	4,911,814,500	82	1,964,469,000	276	6,876,283,500	50	880,455,000	80	1,036,415,000	130	1,916,870,000	14,745,154
エイズ対策研究	36	1,103,475,000	32	1,307,090,000	68	2,410,565,000	9	425,810,000	32	768,884,000	41	1,194,694,000	29,138,878
肝炎等克服緊急対策研究	37	1,834,376,000	31	1,256,009,000	68	3,090,385,000	17	745,608,000	31	1,222,695,000	48	1,968,303,000	41,006,313
新型インフルエンザ等新興・再興感染症研究	90	2,763,157,000	36	2,170,294,000	126	4,933,451,000	21	812,798,000	36	2,070,231,000	57	2,883,029,000	50,579,456
地域医療基盤開発推進研究	163	1,681,916,000	20	166,107,000	183	1,848,023,000	55	500,684,000	20	110,729,000	75	611,413,000	8,152,173
労働安全衛生総合研究	26	195,298,000	14	99,607,000	40	294,905,000	7	43,414,000	14	74,784,000	21	118,198,000	5,628,476
食品の安心・安全確保推進研究	33	1,047,599,000	34	808,122,000	67	1,855,721,000	24	680,451,000	33	779,772,000	57	1,460,223,000	25,617,947
医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研	78	916,236,000	46	398,320,000	124	1,314,556,000	38	322,386,000	46	321,860,000	84	644,246,000	7,669,595
化学物質リスク研究	34	968,409,000	21	1,844,667,000	55	2,813,076,000	9	267,732,000	21	749,560,000	30	1,017,292,000	33,909,733
健康安全・危機管理対策総合研究	31	395,789,000	20	283,920,000	51	679,709,000	16	184,510,000	20	182,617,000	36	367,127,000	10,197,972
合計	2,232	171,158,592,500	789	31,746,527,000	3,021	202,905,119,500	759	18,773,616,000	774	25,309,440,000	1,533	44,083,056,000	28,756,070

２．申請課題の評価

１）公募課題の決定手順、決定について

公募課題については、各研究事業の評価委員会において課題の検討を行い、その意見を基に、各研究事業を所管する部局の科学技術調整官が厚生科学課（プログラムオフィサーを含む）と調整の上、課題の選定を行い、厚生科学審議会科学技術部会において審議、決定する。公募課題は、行政施策の科学的な推進、技術水準の向上のために必要性の高いものについて検討することとしている。

２）研究課題の評価

厚生労働科学研究費補助金の評価は、「厚生労働省の科学研究開発評価に係る指針」、「厚生労働科学研究費実施要項」に基づき行われる。

研究の透明性の確保と活性化及び公正な執行を図ることを目的とし、研究課題ごとに、事前評価委員会、中間・事後評価委員会を設置している（委員：10～15 名程度）。なお、評価委員名簿は、ホームページ上で公開している。

提出された研究開発課題は、各研究事業の評価委員会において、専門家により、専門的・学術的観点と行政的観点から評価を行っている。

また、書面審査を基本とし、各評価委員会の判断によりヒアリングを実施している。（図８参照）

３）評価の観点

それぞれの研究事業の評価委員会において、次に掲げる観点から評点を付け、評価を行っている。

３－１）事前評価

１．専門的・学術的観点からの評価

①研究の厚生労働科学分野における重要性

②研究の厚生労働科学分野における発展性

③研究の独創性・新規性

④研究目標の実現性・効率性

⑤研究者の資質、施設の能力

２．行政的観点からの評価

①行政課題との関連性

②行政的重要性

③行政的緊急性

３．総合的に勘案すべき事項

①研究の倫理性（倫理指針への適合等）

②エフォート等

③研究実績の少ない者（若手等）への配慮

３－２）中間評価

１．専門的・学術的観点からの評価

①研究計画の達成度

②今後の研究計画の妥当性・効率性

③研究継続能力

２．行政的観点からの評価

期待される厚生労働行政に対する貢献度など

３．総合的に勘案すべき事項

①研究の倫理性（倫理指針への適合等）

②今後の展望等

３－３）事後評価

１．専門的・学術的観点からの評価

①研究目的の達成度（成果）

②研究成果の学術的・国際的・社会的意義

③研究成果の発展性

④研究内容の効率性

２．行政的観点からの評価

期待される厚生労働行政に対する貢献度など

３．総合的に勘案すべき事項

①専門学術雑誌への発表、特許の出願状況等について

②今後の展望

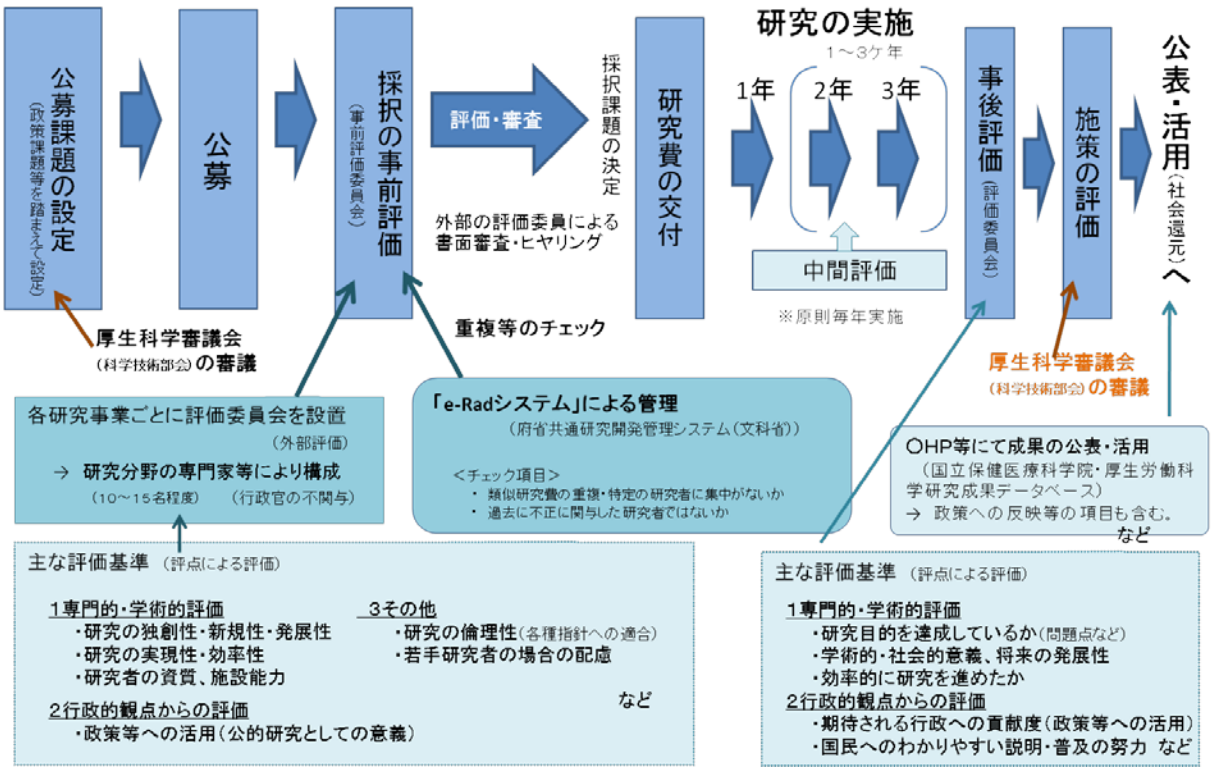


図８　厚生労働科学研究費の評価システム

３．その他の取組事項

１）倫理指針の遵守等

各府省や学会の定める倫理指針に適合しているか、又は倫理審査委員会の審査を受ける予定であるかを確認する等により、研究の倫理性について検討している。

なお、医学研究に係る厚生労働省関連の指針については、ホームページで公開している。

２）被評価者に評価結果を通知（平成 10 年以降）

３）若手研究者への配慮

研究の評価にあたっては、これまで研究実績の少ない者（若手研究者等）についても、研究内容や計画に重点を置いて的確に評価し、研究遂行能力を勘案した上で、研究開発の機会が与えられるように配慮するよう指針で定めている。一部の研究事業において若手研究者（当該年度 4 月 1 日現在で満 39 歳以下※）を対象とした枠を設定している。

※　平成 21 年度公募より、当該年度 4 月 1 日現在で満 39 歳以下とした。

４）間接経費の計上

平成 22 年度公募より、すべての新規研究課題を対象に研究費の 30%の間接経費を導入している。

・平成 22 年度（実績）：67 億円

５）大学院博士課程学生への支援

研究者を対象とした制度であり、大学院生への支援措置はないが、実験補助等に対する賃金を支払うことは可能としている。

４．申請と採択の状況

平成 22 年度実績では、課題の採択率（新規、継続合わせて）は、約 50.7 %となっている。（８頁表参照）

新規課題　応募　2,232 件　採択　759 件　（採択率　34.0 %）

継続課題　応募　789 件　採択　774 件　（採択率　98.1 %）

５．厚生労働科学研究の推進事業

１）外国人研究者招聘事業

当該分野で優れた研究を行っている外国人研究者を招聘し、海外との研究協力を推進している。

２）外国への日本人研究者派遣事業

国内の若手日本人研究者を外国の研究機関及び大学等に派遣し、当該研究課題に関する研究を実施することにより、わが国における当該研究の推進を図っている。

３）リサーチレジデント事業（若手研究者育成活用事業）

主任又は分担研究者の所属する研究機関に当該研究課題に関する研究に専念する若手研究者を一定期間（原則 1 年、最長 3 年まで延長）派遣し、当該研究の推進を図っている。将来のわが国の研究の中核となる人材を育成するための事業を行っており、年間 300 名以上を派遣している。

４）その他

研究成果発表会や、研究事業毎のパンフレット作成等を行っている。

６．公表に関する取組

１）研究事業に関連する情報の公表

厚生労働省ホームページ上で、次の事項を公開している。

・事業概要、募集要項、評価指針

・評価委員会委員名簿

・採択研究課題名、研究代表者、交付金額

２）研究成果の公表

研究報告書を厚生労働省図書館、国会図書館、国立保健医療科学院等に配布し、保管・公表するほか、国立保健医療科学院ホームページ上で、研究課題、研究者名、研究成果（報告書本文等）を含み、検索も可能な厚生科学研究成果データベースを公開しており、毎月約２万件程度のアクセスがある（図９）。

図９．厚生労働科学研究成果データベース

（参考資料）

各研究事業の概要

評価対象である 4 研究分野 13 研究事業の各研究事業は、次のとおりである。

研究分野	研究事業	研究領域	平成 22 年度予算額（千円）	申請件数（件）	採択件数（件）
Ⅰ．行政政策	１．行政政策	政策科学総合	312,601	104	60
		地球規模保健課題推進	455,090	21	21
	２．厚生労働科学特別研究		283,843	25	25
Ⅱ．厚生科学基盤	３．先端的基盤開発	再生医療実用化	566,388	64	20
		創薬基盤推進	3,700,038	200	86
		医療機器開発推進	2,291,073	123	37
	４．臨床応用基盤	医療技術実用化総合	6,013,996	149	70
Ⅲ．疾病・障害対策	５．成育疾患克服等次世代育成基盤		529,815	69	28
	６．第３次対がん総合戦略	第３次対がん総合戦略	3,630,859	202	60
		がん臨床	2,174,736	170	89
	７．生活習慣病・難治性疾患克服総合	循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合	1,572,311	153	79
		腎疾患対策	279,235	12	5
		免疫アレルギー疾患等予防・治療	1,256,982	92	50
		難治性疾患克服	10,000,000	451	275
	８．長寿・障害総合	長寿科学総合	687,682	82	28
		認知症対策総合	364,850	46	21
		障害者対策総合	2,055,217	276	130
	９．感染症対策総合	エイズ対策	1,728,694	68	41
		肝炎等克服緊急対策	1,994,785	68	48
		新型インフルエンザ等新興・再興感染症	2,889,085	126	57
Ⅳ．健康安全確保総合	１０．地域医療基盤開発推進		692,064	183	75
	１１．労働安全衛生総合		118,198	40	21
	１２．食品医薬品等リスク分析	食品の安心・安全確保推進	1,485,939	67	57
		医薬品・医療機器等ﾚｷﾞｭﾗﾄﾘｰｻｲｴﾝｽ総合	649,026	124	84
		化学物質リスク	1,084,309	55	30
	１３．健康安全･危機管理対策総合		385,320	51	36

注）「指定研究」を含む

各研究事業の論文数、学会発表件数等

研究分野	研究事業	研究領域	原著論文（件）		研究費1000万円当たりの論文数	その他論文（件）		学会発表（件）		特許等（件）	その他（件）	
			和文	英文等		和文	英文等	国内	国際	出願・取得	施策に反映	普及・啓発
Ⅰ.	１.	政策科学総合	66	6	2.3	35	4	109	7	0	2	44
		地球規模保健課題推進	68	423	10.8	163	65	435	285	5	3	17
	２．厚生労働科学特別研究		13	10	0.8	15	3	43	8	1	7	16
Ⅱ.	３.	再生医療実用化	88	166	4.5	151	82	382	172	13	1	3
		創薬基盤推進	90	1148	3.3	272	41	1404	504	59	0	33
		医療機器開発推進	81	273	1.5	107	88	889	451	80	2	25
	４.	医療技術実用化総合	50	179	0.4	25	1	216	91	3	2	10
Ⅲ.	５.	成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業	168	181	6.6	364	34	583	130	5	35	87
	６.	第３次対がん総合戦略	348	851	2.1	283	247	1408	488	6	1	14
		がん臨床										
	７.	循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合	137	604	4.7	377	29	572	170	1	20	253
		腎疾患対策	－	－	0.0	－	－	－	－	－	－	－
		免疫アレルギー疾患等予防・治療	472	1381	14.7	1146	129	2252	580	23	10	63
		難治性疾患克服	1975	6849	8.8	3424	706	8290	2887	148	47	378
	８	長寿科学総合	56	98	2.2	39	0	178	63	4	0	4
		認知症対策	3	85	2.4	50	8	151	63	2	0	50
		障害者対策総合	231	833	5.2	712	29	1375	610	31	8	267
	９.	エイズ対策	35	123	0.9	55	23	311	123	8	6	76
		肝炎等克服緊急対策	35	678	3.6	178	51	891	415	32	3	22
		新型インフルエンザ等新興・再興感染症	120	655	2.7	284	23	958	338	9	23	94
Ⅳ.	１０．地域医療基盤開発推進		166	161	4.7	154	5	384	81	3	12	44
	１１．労働安全衛生総合		25	26	4.3	55	3	113	39	0	3	15
	１２.	食品の安心・安全確保推進	63	202	1.8	54	8	290	105	4	9	85
		医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合	154	290	6.8	119	4	581	141	0	17	35
		化学物質リスク	46	300	3.2	40	7	506	174	8	0	50
	１３．健康安全・危機管理対策総合		25	41	1.7	45	1	158	61	0	0	25